

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和5年6月26日

宮崎市長 清山 知憲 殿



提出者

住 所 宮崎市城ヶ崎四丁目19番地15

氏 名 株式会社 川上土木

代表取締役 川上 哲

電話番号 0985-51-8093

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 川上土木
事業場の所在地	宮崎市城ヶ崎四丁目19番地15
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	令和4年度完成工事高 422,000千円
③ 従業員数	16名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none">・がれき類等→中間処理委託→再資源化・紙くず→最終処分委託(焼却)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項	
(管理体制図)	
	産業廃棄物発生
	↓
【工事担当者】	委託契約・マニフェスト交付照合
	↓
【土木部長】	確認・承認
	↓
【管理責任者】	集計
	↓
【総務部】	書類保管

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排 出 量		
	(これまでに実施した取組)		
<ul style="list-style-type: none">・分別を確実にしている。・がれき類等については、中間処理業者へ委託し再資源化を図っている。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排 出 量		
	(今後実施する予定の取組)		
<ul style="list-style-type: none">・分別を確実に行う。・がれき類等については、中間処理業者へ委託し再資源化を図る。			

産業廃棄物の分別に関する事項	
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 種類：がれき類等・紙くず 取組：分別処理
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 種類：がれき類等・紙くず 取組：分別処理

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 該当なし。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
(これまでに実施した取組) 該当なし。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	0 t
(今後実施する予定の取組) 該当なし。			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 該当なし。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし。		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量		
	優良認定処理業者への処理委託量		
	再生利用業者への処理委託量		
	認定熱回収業者への処理委託量		
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		
(これまでに実施した取組) ・がれき類等については、中間処理業者へ委託し再資源化を図った。			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量		
	優良認定処理業者への 処理委託量		
	再生利用業者への 処理委託量		
	認定熱回収業者への 処理委託量		
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		
	(今後実施する予定の取組)		
・がれき類等については、中間処理業者へ委託し再資源化を図る。			
※事務処理欄			

